

様式 A (介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書)

令和 4年 6月 9日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(依頼者)

〒103-0015

住所 東京都中央区日本橋箱崎町24-1

事業者名 株式会社シーエーシー

担当者所属 新規事業開発本部

担当者名 Joyce Fam

電話番号 080-5981-9682

電子メールアドレス joyce@cac.co.jp

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」又は「**試作介護機器へのアドバイス支援事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
2. 会社概要 (任意様式)
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類 (任意様式)
※) 実績がない場合は、提出不要

(本書類の取扱いと留意事項について)

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	<input type="radio"/>
2. 試作介護機器へのアドバイス支援事業	<input type="checkbox"/>

2. 依頼者（企業）の概要

企業名	株式会社シーエーシー	
担当者名	Joyce Fam（ジョイス ファム）	
担当者連絡先	住所	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町24-1
	電話	080-5981-9682
	電子メールアドレス	joyce@cac.co.jp
主たる業種	システム構築サービス、システム運用管理サービス、BPOサービス	
主要な製品	表情感情分析アプリ「kokoro sensor」、ローコード開発基盤「AZAREA」 秘書業務効率化「Olive」、非接触心拍推定「リズムル」	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input checked="" type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他	介護施設・病院向けの開発、普及活動はプライマル株式会社と実施しており、本事業の実施にあたっては同社と共同で行うものと致します。 住所 〒105-0014 事業者名 プライマル株式会社 担当者氏名 北尾 晟啓（きたお まさよし） 電話番号 070-4484-7629 電子メールアドレス kitao@primal-biz.co.jp	

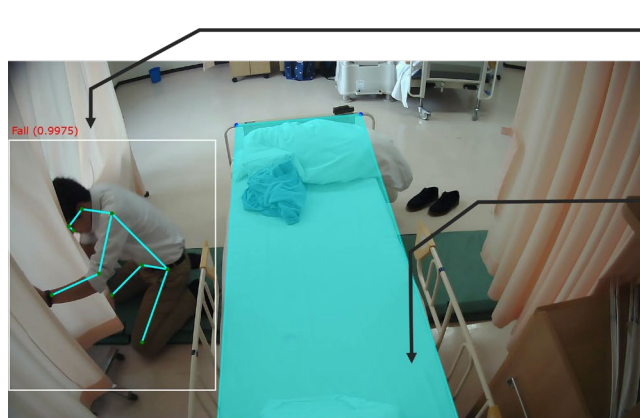
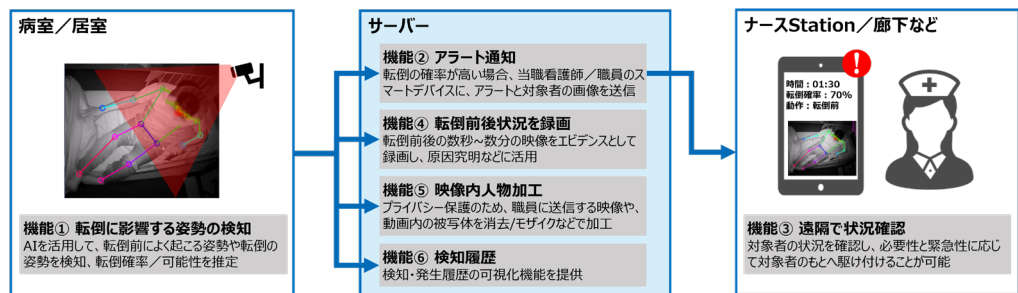
3. 当該機器の開発コンセプト又は試作介護機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	画像認識による転倒検知システム	
試作介護機器の有	試作介護機器の有無	1. 有 ・ 2. 無

無及び機器のコンセプト（試作介護機器あれば写真を添付）

機器の目的及び特徴

- ・画像認識による姿勢・動作推定AIを用いて、居室内の利用者様の姿勢と動作を読み取り、起き上がりや転倒など異常な動作を検知された場合、職員様の持つスマートデバイスへ通知
- ・アラートを受け、職員様はスマートデバイスよりご利用者の状況を駆け付ける前に確認でき、緊急度や他の利用者への対応の優先順位などを判断できるため、生産性向上に繋がる
- ・転倒前後の動画データを用いて、転倒の原因、転倒時の姿勢などを確認と分析することができ、再発防止ための対策を立てるに活用できる
- ・大規模な設置工事を不要とし、低コストで画像認識技術を使ったシステムの導入が可能



< 転倒姿勢を検知した状態 >
 ● Fall (0.9975) ⇒ “転倒”の状態
 ● 映像内の人物がAIが学習した転倒姿勢に類似の場合、転倒と判定する

< 非検知範囲の設定 >
 ※画像の**水色エリア**部分
 ベッドでの就寝姿勢は転倒の姿勢に類似
 ⇒ 非検知範囲を設定し、**誤検知を低減**する

想定する使用者及び使用方法、使用場面

- ① 想定する使用者
介護職員
安全管理者
- ② 想定する使用場面
居室内の利用者様の安全管理
夜間時の巡回
転倒発生時の再発防止策へのデータ活用
- ③ 想定する使用方法
 - ・居室内のベッド上に設置
 - ・昼夜間時の居室内の状況把握
 - ・転倒時の再発行防止、ご家族様への説明等へのデータ活用

現在の開発状況と主な課題

- ・他追加機能の検討
- ・販売経路
- ・価格決め
- ・検知用画像データ収取

	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ、解析用エッジデバイスの設置方法
特にアドバイス（意見交換）を希望している事項	<ul style="list-style-type: none"> ・施設での転倒の現状、既存対応と課題 ・転倒に関連する業務フロー、負担を感じる作業項目有無 ・転倒に関する職員間への連携や通知方法について ・転倒に関する記録や事後の分析のために、どういう情報・データを自動で取得し欲しい／自動的に取得出来たら助かるか ・ご利用者の転倒リスクの判断基準 ・カメラを使用した離床／転倒検知センサーへの抵抗有無、導入障壁有無 ・弊社構想中離床／転倒検知センサーのシステム構成への許容度 ・施設での介護ロボット利用ための環境整備の状況 （例：システム専用のWi-Fi導入有無、職員は業務上でスマホ活用しているか） ・介護ロボット導入における離床／転倒検知センサーの重要度 ・導入検討にあたって、離床検知センサーの価格上限 ・離床／転倒検知センサーへの期待と要望
その他	

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。



株式会社シーエーシー

会社概要資料





1. 弊社紹介

1. 1. 「CACグループ」とは？

IT&ヘルスケアサービスを国内外で展開するグループです。

企業の経営課題などを解決するITサービスなどを提供しています。

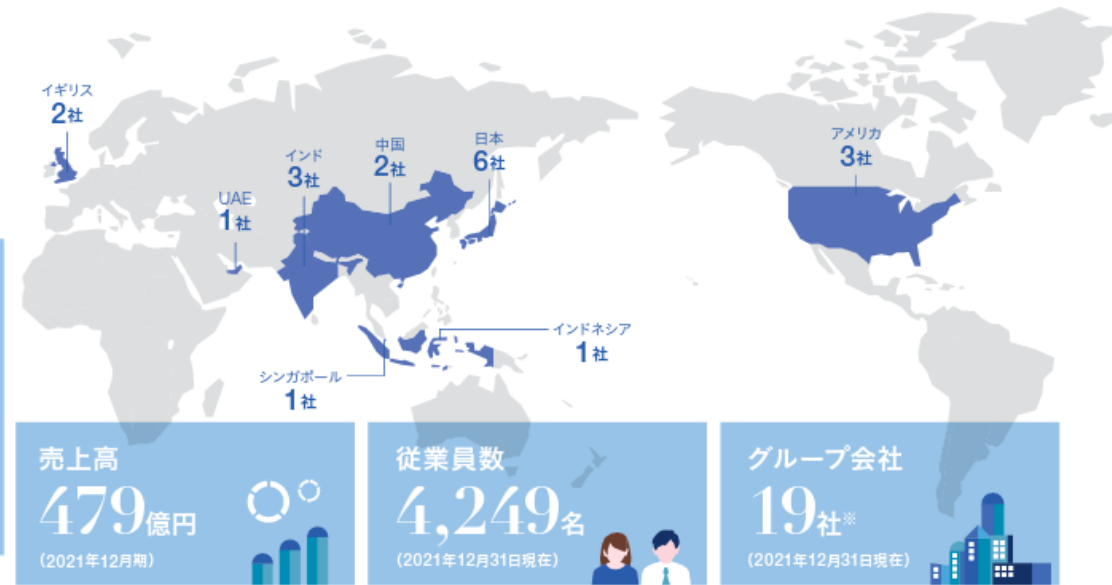
売上高は約500億円、従業員数は約4,000名、国内外にあるグループネットワークを活かし、グローバル事業を展開しています。

● 積極的なM&A

1994年、創業期に設立・出資した3社を合併し株式会社シーエーシーを発足。
東証一部に上場した2000年ごろからは積極的なM&Aによる成長をしてきました。
今後もM&Aを成長施策の一つとして継続していきます。



※2021年6月末 CRO事業会社を売却しました。



※CAC Holdingsおよび連結子会社

[参考URL]

<https://www.cac-holdings.com/company/pdf/corporateprofile.pdf>





1. 弊社紹介

1. 2. CAC Vison 2030

CAC Vision 2030

テクノロジーとアイデアで、 社会にポジティブなインパクトを与え続ける企業グループへ

自らの仕事にプライドと責任を持ち、私たちは挑みます。

前例や先入観に囚われず、最先端の技術と独創的なアイデアを組み合わせ、
社会課題を解決していく。

ポジティブなインパクトを与え続けることで、
きっと社会は豊かになる。

私たちが変えていく、共感者とともに。

さあ、仕掛けよう。

Let's make an **i**mpact.

当社グループを取り巻く環境の変化が激しい中、
短期的な変動に左右されず、持続的な成長を実現するため
約10年後である2030年の

「ありたい姿」「向かうべき方向性」
として「CAC Vision 2030」を定めました。

このビジョンを共有することで、
CACグループのベクトルを統一します。

[参考URL]

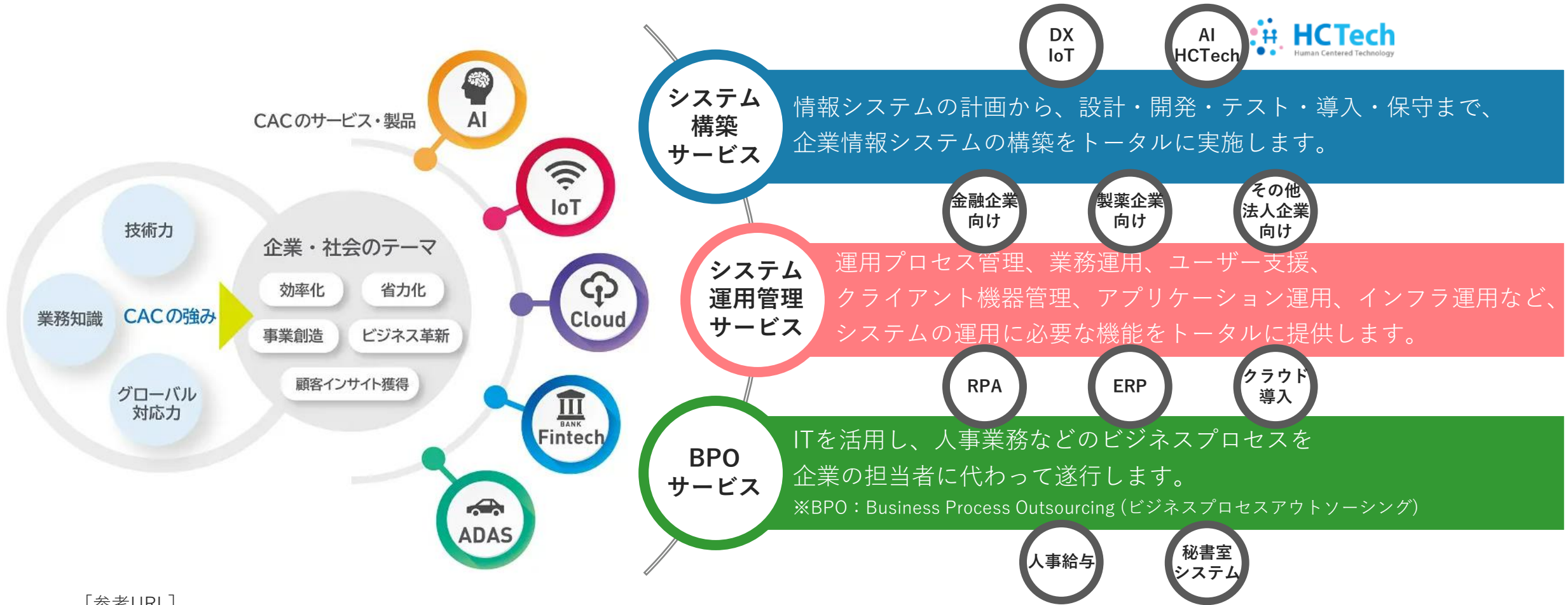
<https://www.cac-holdings.com/ir/glance.html>



1. 弊社紹介

1. 3. 「CAC」とは？

デジタルテクノロジーを用いて、世界をフィールドに、真に価値あるソリューションを提供します。



[参考URL]

<https://www.cac.co.jp/company/concept.html>

<https://www.cac.co.jp/company/business.html>



1. 弊社紹介

1. 4. 会社情報

【会社情報】

株式会社CAC Holdings	
社名	株式会社CAC Holdings (英文社名：CAC Holdings Corporation)
所在地	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町24-1 TEL：(03) 6667-8001 (代表)
設立	1966年(昭和41年)8月8日
代表者	代表取締役社長 西森 良太
資本金	37億2百万円(2022年12月末)
連結売上高	479億71百万円(2022年12月期)
連結従業員数	4,367名(2022年12月末)
連結子会社数	20社(国内6社、海外14社) (2022年12月末)
事業内容	グループの経営戦略策定および経営管理
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場(証券コード：4725)
主要取引銀行	三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、 三菱UFJ信託銀行、三井住友信託銀行

株式会社シーエーシー	
社名	株式会社シーエーシー (CAC) (英文社名：CAC Corporation)
所在地	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町24番1号 TEL. (03) 6667-8000 (代表) FAX. (03) 5641-3200
設立	2014年(平成26年)4月1日 ※持株会社体制へ移行、事業会社へ分社化
代表者	代表取締役社長 西森 良太
資本金	4億円
売上高	29,231百万円(2022年12月期)
従業員数	1128名(2022年12月31日現在)
事業内容	システム構築サービス システム運用管理サービス BPOサービス
主要加入団体	(一社) 情報サービス産業協会 (JISA) (一社) 日本情報システム・ユーザー協会 (JUAS) (公社) 企業情報化協会 (IT協会)
認定(認証)、 資格など	プライバシーマーク制度 認定企業 (JIPDEC) ISMS 「JIS Q 27001:2014 (ISO/IEC 27001:2013)」 認証登録企業

